ノートルダム清心女子大学
地域連携センター実績報告書

[2016（平成28）年度]

ノートルダム清心女子大学
地域連携センター

目　　次

センター長ご挨拶 …… 1

Ⅰ　地域連携センターの概要 …… 2
　1．設立の趣旨 …… 2
　2．概　　要 …… 2
　3．組　　織 …… 2
　4．ノートルダム清心女子大学地域連携センター規則…… 3

Ⅱ　実績報告 …… 4
　1．地域との連携協力の締結 …… 4
　2．連携協力締結後の実績 …… 4
　　1）早島町との実績 …… 4
　　2）山陽新聞社との実績 …… 5
　　3）こくさいこどもフォーラム岡山（インターキッズ）との実績 …… 5
　　4）和気町との実績 …… 5
　　5）その他の実績 …… 7
　　①ライフデザインセミナー …… 7
　　②税のセミナー …… 8
　　③ベンチャーミーティング …… 9

Ⅲ　資　　料
　1．早島町との包括的連携協力 …… 10
　2．和気町との包括的連携協力 …… 12
　3．その他 …… 15
　　1）ライフデザインセミナー …… 15
　　2）税のセミナー …… 16
　　3）ベンチャーミーティング …… 22

センター長ご挨拶

地域連携センター長　小林　修典

本学に地域連携センターが設立されて３年目を迎えます。昨年度は、新たに岡山県和気郡和気町と包括的連携協定を締結しました。この内容は公営の英語塾に学生ボランティアを派遣するものです。学生は、ボランティア活動をとおして日頃の学びをふりかえり、社会に貢献できることの喜びを体験し、さらなる成長をとげています。

地域連携センターの設立の目的は、その規則に記されているように、地域貢献活動を行うことにあります。初年度から引き続き、早島町の「土曜早島塾」や「Enjoy English Juku」に学生ボランティアを派遣したり、こくさいこどもフォーラム岡山（インターキッズ）でも学生がボランティアとして活躍しています。

この他に、地域連携センターを窓口にして、「特定非営利活動法人お節介結婚支援機構」による「ライフデザインセミナー」、岡山県青年税理士クラブによる「税制度の常識と活用」と題する税のセミナー、（公財）「岡山県産業振興財団等による「ベンチャーミーティング」が開かれました。

このように、地域連携センターの設立目的に適う地域との様々な連携協力の取り組みが深まっています。この実績を土台として、今後もさらなる役割をはたしていきたいと思います。

Ⅰ．地域連携センターの概要

1．設立の趣旨

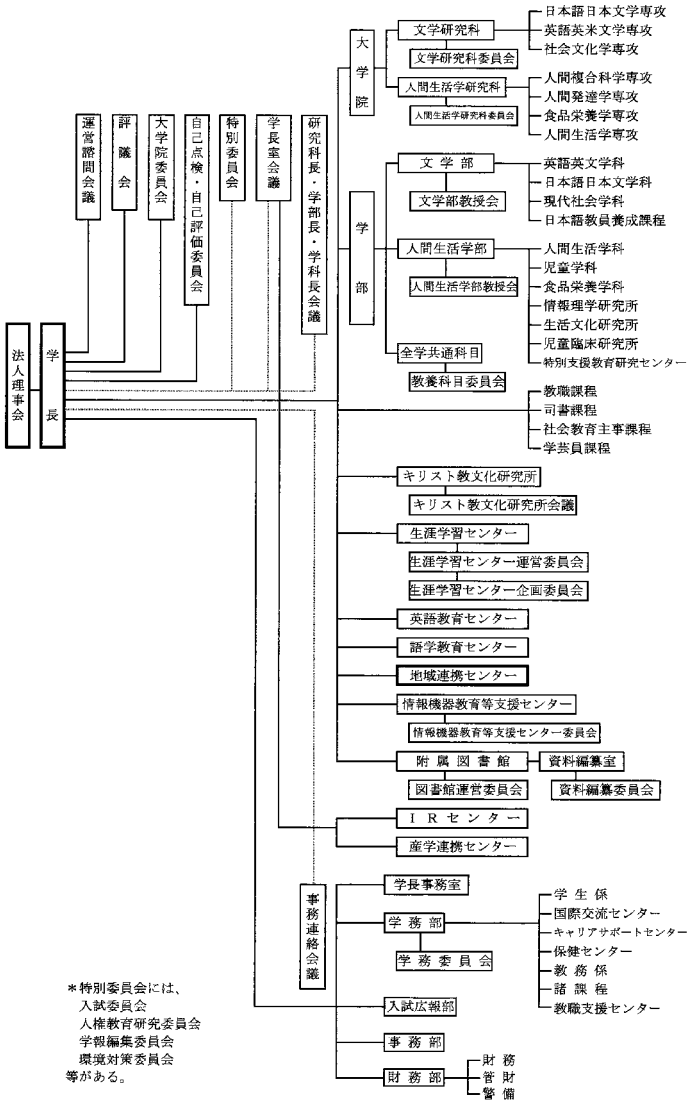
地域連携センターは、本学の建学の精神に基づき、地域貢献を主たる目的とし、地方自治体、産業界、ＮＰＯ法人等と連携し、地域文化の発展、教育・学術研究及び人材の育成を図り産学連携、地域活性化のためのシンクタンク機能などの様々な地域貢献活動を総合的に行うとともに、社会人の学び直し、生涯学習講座の活性化に資することを目的としている。

2．概　　要

名　　称：ノートルダム清心女子大学地域連携センター
開 設 日：2014 年 4 月 1 日
スタッフ：地域連携センター長　　小林　修典
　　地域連携センター客員教授　　木山　博雅
　　地域連携センター兼任教授　　豊田　尚吾
　　地域連携センター事務職員　　安東みさを

3．組　　織

組　　織：ノートルダム清心女子大学運営組織（2016（平成 28）年 7 月 1 日現在）



４．ノートルダム清心女子大学地域連携センター規則

（目的）

第１条　この規則は、ノートルダム清心女子大学学則第５条の４に基づき、ノートルダム清心女子大学地域連携センター（以下「センター」という。）の設置及び運営に関し、必要な事項を定める。

（設置）

第２条　ノートルダム清心女子大学（以下「本学」という。）に、センターを置く。

２　センターの英語名を NDSU Community Center とする。

（設置の目的）

第３条　センターは、本学の建学の精神に基づき、地域貢献を主たる目的とし、地方自治体、産業界、NPO 法人等と連携し、地域文化の発展、教育・学術研究及び人材の育成を図り、産学連携、地域活性化のためのシンクタンク機能などの様々な地域貢献を総合的に行うとともに、社会人の学び直し、生涯学習講座の活性化に資することを目的とする。

（事業）

第４条　センターは、前条の目的を実現するため、次の各号の事業を行う。

一　地域文化の発展、教育・学術研究及び人材の育成

二　産官学連携のための支援活動

三　生涯学習センターとの連携に関する情報提供

四　その他、前条の目的を実現するために必要な事業

（構成）

第５条　センターは、次の委員でもって構成する。

一　学長

二　学長補佐

三　大学院研究科長

四　学部長

五　学科長

六　学務部長

七　地域連携センター長（以下「センター長」という。）

八　その他、学長が必要と認めた者

（センター長）

第６条　センターに、センター長を置く。

２　センター長は、本学学長が委嘱する。

３　センター長は、センターを代表し、これを統括する。

（センター会議）

第７条　センターに、地域連携センター会議（以下「会議」という。）を置く。

２　会議については、別に定める。

（事務）

第８条　センターの事務は、生涯学習センター事務室において行う。

（経費）

第９条　センターに係る諸経費は本学の予算から支弁する。

（その他）

第 10 条　この規則に定めるもののほか、センターの運営に関し、必要な事項は別に定める。

（改正）

第 11 条　この規則の改正は、評議会の承認を得なければならない。

附　則

この規則は、2014 年４月１日から施行する。

附　則

この規則は、2015 年 10 月 28 日から施行する。

附　則

この規則は、2016 年４月１日から施行する。

Ⅱ　実績報告

１．地域との連携協力の締結

・2014（平成 26）年 6 月 1 日
　ノートルダム清心女子大学と岡山市教育委員会との連携協力に関する協定を締結
・2014（平成 26）年 8 月 8 日
　早島町とノートルダム清心女子大学との包括的連携協力に関する協定を締結
・2014（平成 26）年 8 月 25 日
　株式会社山陽新聞社とノートルダム清心女子大学との包括的連携協力に関する協定を締結
・2014（平成 26）年 8 月 25 日
　こくさいこどもフォーラム岡山（インターキッズ）とノートルダム清心女子大学との包括的連携協力に関する協定を締結
・2016（平成 28）年 5 月 12 日
　和気町とノートルダム清心女子大学との包括的連携協力に関する協定を締結

２．連携協力締結後の実績

1）早島町との実績

年　月　日	内　容
2015(平成27)年10月1日	早島町景観審議会委員に人間生活学部人間生活学科の上田恭嗣教授が委嘱される。 委嘱期間：2015 年 10 月 1 日～ 2017 年 9 月 30 日
2016(平成28)年5月13日	早島町教育委員会から早島小学校における学生ボランティアの派遣依頼
2016(平成28)年4月30日 (9：00 ～ 10：30)	土曜早島塾に学生ボランティアとして人間生活学部児童学科 2 年生を 4 名派遣
2016(平成28)年6月18日 (9：00 ～ 10：30)	土曜早島塾に学生ボランティアとして人間生活学部児童学科 2 年生を 4 名派遣
2016(平成28)年10月15日 (9：00 ～ 10：30)	土曜早島塾に学生ボランティアとして人間生活学部児童学科 2 年生を 2 名派遣
2016(平成28)年10月22日 (9：00 ～ 10：30)	土曜早島塾に学生ボランティアとして人間生活学部児童学科 2 年生を 2 名派遣
2016(平成28)年11月4日	早島町教育委員会から後期の「土曜はやしま塾」･「放課後こども教室」･「Enjoy English Juku」の学生ボランティアの派遣依頼
2016(平成28)年12月17日 (9：00 ～ 10：30)	土曜早島塾に学生ボランティアとして人間生活学部児童学科 2 年生 4 名、児童学科 3 年生 2 名、児童学科 4 年生を 2 名派遣
2016(平成28)年12月17日 (10：50 ～ 11：50)	Enjoy English Juku に学生ボランティアとして人間生活学部児童学科 3 年生を 1 名派遣
2016(平成28)年12月17日 (14：00 ～ 15：30)	はやしま国際塾にて、本学学長補佐で人間生活学部食品栄養学科の菊永茂司教授が講演 講演日時：2016 年 12 月 17 日　14：00 ～ 15：30 講演場所：早島町中央公民館 演　　題：「君は、今何を食べているか？」 参加対象：中学生
2017(平成29)年1月14日 (9：00 ～ 10：30)	土曜早島塾に学生ボランティアとして人間生活学部児童学科2年生を3名派遣

2）山陽新聞社との実績

年　月　日	内　容
2016(平成28)年6月8日 (14：45 ～ 16：15) (1202JA)	2016 年度清心フェリーチェ　キャリア養成講座「就活力養成講座」で「イマドキの就活事情に負けない～元気が出る！就活特訓セミナー」講師を山陽新聞社から招聘。 開催日時：2016 年 6 月 8 日　　14：45 ～ 16：15 開催場所：1202JA 講　　師：山陽新聞社　専務取締役　倉敷本社代表　土佐　直樹 演　　題：「企業はどんな学生を求めているか」 参加対象：1 年生～ 4 年生

3）こくさいこどもフォーラム岡山（インターキッズ）との実績

年　月　日	内　容
2016(平成28)年6月26日	こくさいこどもフォーラム岡山（インターキッズ）から、第 13 期（2016 年度）こくさいこどもフォーラム岡山（インターキッズ）「国際塾」の学生ボランティアの派遣依頼
2016(平成28)年7月17日 (オリエント美術館)	第 13 期（2016 年度）第 3 回こくさいこどもフォーラム岡山（インターキッズ）「国際塾」に学生ボランティアとして文学部英語英文学科 4 年生 1 名、人間生活学部児童学科 3 年生を 1 名派遣
2016(平成28)年11月12日 (14：00 ～ 17：00) (2200JB、ヨゼフホールラウンジ)	第 13 期（2016 年度）こくさいこどもフォーラム岡山（インターキッズ）「国際塾卒塾式」及び「懸賞論文 2016 表彰式」を本学にて開催 開催日時：2016 年 11 月 12 日　　14：00 ～ 17：00 開催場所：2200JB、ヨゼフホールラウンジ

4）和気町との実績

年　月　日	内　容
2016(平成28)年5月12日	和気町と本学との包括的連携協力に関する協定を締結
2016(平成28)年5月11日	「和気町教育推進連絡協議会」委員に英語教育センターの小橋雅彦准教授が委嘱される。 委嘱期間：2016 年 5 月 11 日～ 2017 年 3 月 31 日
2016(平成28)年5月18日 (14：00 ～ 15：30) (和気町役場第1会議室)	和気町「教育課程特例校」の指定申請に係る事業計画についての和気町教育推進連絡協議会に英語教育センターの小橋雅彦准教授が出席
2016(平成28)年5月18日	「和気町まち・ひと・しごと創生有識者会議」委員に文学部現代社会学科の二階堂裕子准教授が委嘱される。 委嘱期間：2016 年 5 月 18 日～ 2018 年 3 月 31 日
2016(平成28)年5月23日	和気町から公営塾スタッフ（中学生の英語学習補助）の学生ボランティアの派遣依頼
2016(平成28)年6月4日 (13：00 ～ 16：00) (エンターワケ)	公営塾スタッフの学生ボランティア派遣に伴う事前打合開催。 開催日時：2016 年 6 月 4 日 開催場所：和気町　エンターワケ 出 席 者：和気町地域創生課　海野　均、地域おこし協力隊 2 名 本学英語教育センター　小橋　雅彦　准教授 本学文学部英語英文学科 3 年生 5 名

2016(平成28)年6月18日 (エンターワケ)	公営塾スタッフ学生ボランティア希望者が和気町公営施設エンターワケを見学 参加学生：文学部英語英文学科３年生１名
2016(平成28)年7月2日 (13：00～16：00) (エンターワケ)	公営塾スタッフ学生ボランティアとして文学部英語英文学科３年生を４名派遣
2016(平成28)年7月9日 (13：00～16：00) (エンターワケ)	公営塾スタッフ学生ボランティアとして文学部英語英文学科３年生を２名派遣
2016(平成28)年7月16日 (13：00～16：00) (エンターワケ)	公営塾スタッフ学生ボランティアとして文学部英語英文学科３年生を１名派遣
2016(平成28)年7月30日 (13：00～16：00) (エンターワケ)	公営塾スタッフ学生ボランティアとして文学部英語英文学科３年生を３名派遣
2016(平成28)年8月1日	「和気町出店支援補助金等審査委員会」委員に文学部現代社会学科の二階堂裕子准教授が委嘱される。 委嘱期間：2016年８月１日～2017年３月31日
2016(平成28)年8月6日 (13：00～16：00) (エンターワケ)	公営塾スタッフ学生ボランティアとして文学部英語英文学科３年生を１名派遣
2016(平成28)年8月20日 (13：00～16：00) (エンターワケ)	公営塾スタッフ学生ボランティアとして文学部英語英文学科３年生を２名派遣
2016(平成28)年9月3日 (13：00～16：00) (エンターワケ)	公営塾スタッフ学生ボランティアとして文学部英語英文学科３年生を１名派遣
2016(平成28)年9月10日 (13：00～16：00) (エンターワケ)	公営塾スタッフ学生ボランティアとして文学部英語英文学科３年生を３名派遣
2016(平成28)年9月17日 (13：00～16：00) (エンターワケ)	公営塾スタッフ学生ボランティアとして文学部英語英文学科３年生を１名派遣
2016(平成28)年9月24日 (13：00～16：00) (エンターワケ)	公営塾スタッフ学生ボランティアとして文学部英語英文学科３年生を２名派遣
2016(平成28)年10月1日 (13：00～16：00) (エンターワケ)	公営塾スタッフ学生ボランティアとして文学部英語英文学科３年生を３名派遣
2016(平成28)年10月15日 (13：00～16：00) (エンターワケ)	公営塾スタッフ学生ボランティアとして文学部英語英文学科３年生を２名派遣

2016(平成28)年10月22日 (13：00 ～ 16：00) (エンターワケ)	公営塾スタッフ学生ボランティアとして文学部英語英文学科３年生を２名派遣
2016(平成28)年10月29日 (13：00 ～ 16：00) (エンターワケ)	公営塾スタッフ学生ボランティアとして文学部英語英文学科３年生を３名派遣
2016(平成28)年11月12日 (13：00 ～ 16：00) (エンターワケ)	公営塾スタッフ学生ボランティアとして文学部英語英文学科３年生を２名派遣
2016(平成28)年11月16日 (13：00 ～ 16：00) (エンターワケ)	公営塾スタッフ学生ボランティアとして文学部英語英文学科３年生を１名派遣
2016(平成28)年12月3日 (13：00 ～ 16：00) (エンターワケ)	公営塾スタッフ学生ボランティアとして文学部英語英文学科３年生を１名派遣
2016(平成28)年12月17日 (13：00 ～ 16：00) (エンターワケ)	公営塾スタッフ学生ボランティアとして文学部英語英文学科３年生を２名派遣
2016(平成28)年12月24日 (13：00 ～ 16：00) (エンターワケ)	公営塾スタッフ学生ボランティアとして文学部英語英文学科３年生を２名派遣
2017(平成29)年1月7日 (13：00 ～ 16：00) (エンターワケ)	公営塾スタッフ学生ボランティアとして文学部英語英文学科３年生を１名派遣
2017(平成29)年1月14日 (13：00 ～ 16：00) (エンターワケ)	公営塾スタッフ学生ボランティアとして文学部英語英文学科３年生を２名派遣
2017(平成29)年1月21日 (13：00 ～ 16：00) (エンターワケ)	公営塾スタッフ学生ボランティアとして文学部英語英文学科３年生を１名派遣
2017(平成29)年1月25日 (13：00 ～ 16：00) (エンターワケ)	公営塾スタッフ学生ボランティアとして文学部英語英文学科３年生を１名派遣

５）その他の実績（①ライフデザインセミナー開催）

年　月　日	内　容
2016(平成28)年4月1日	岡山県から運営を委託された「特定非営利活動法人お節介結婚支援機構」の結婚アドバイザーに地域連携センター事務職員の「安東みさを」が委嘱される。 委嘱期間：2016 年 4 月 1 日～ 2017 年 3 月 31 日

2016(平成28)年4月20日 (11：00 ～ 11：30) (生涯学習センター)	特定非営利活動法人お節介結婚支援機構による「2016 年度ライフデザインセミナー」の開催に伴う事前打合 開催日時：2016 年 4 月 20 日（水）11：00 ～ 11：30 開催場所：生涯学習センター 出 席 者：特定非営利活動法人お節介結婚支援機構 専務務理事　西　満寿男 地域連携センター長　小林　修典　教授　他２名
2016(平成28)年5月9日	特定非営利活動法人お節介結婚支援機構による「2016 年度ライフデザインセミナー」の開催日時等の決定 決定内容：開催日時：2016 年 6 月 15 日（水）14：45 ～ 16：15 開催場所：1202JA 参加対象：1 年生～ 4 年生
2016(平成28)年6月15日 (14：45 ～ 16：15) (1202JA)	特定非営利活動法人お節介結婚支援機構による「2016 年度ライフデザインセミナー」を本学にて開催 開催日時：2016 年 6 月 15 日（水） 14：45 ～ 16：15 開催場所：1202JA 講　　師：リクルートブライダル総研研究員　落合　歩 参加対象：1 年生～ 4 年生

5）その他の実績（②税のセミナー開催）

年　月　日	内　容
2016(平成28)年4月19日 (14：00 ～ 15：00) (生涯学習センター)	岡山県青年税理士クラブによる「税のセミナー」開催に伴う事前打合 出 席 者：本学同窓会副会長　税理士　福田　好子 地域連携センター長　小林　修典　教授　他１名 開催日時：2016 年 4 月 19 日（火） 開催場所：生涯学習センター
2016(平成28)年6月1日 (10：00 ～ 11：00) (生涯学習センター)	岡山県青年税理士クラブによる「税のセミナー」開催に伴う顔合せ及び開催日時等の決定 出 席 者：本学同窓会副会長　税理士　福田　好子 青年税理士クラブ　税理士　宇野　元浩　他１名 地域連携センター長　小林　修典　教授　他２名 決定内容：開催日時　2016 年 10 月 5 日（水）14：45 ～ 16：15 開催場所　1200JA 参加対象　1 年生～ 4 年生
2016(平成28)年9月1日 (13：00 ～ 13：50) (生涯学習センター)	岡山県青年税理士クラブによる「税のセミナー」開催に伴う詳細打合 出 席 者：青年税理士クラブ　税理士　宇野　元浩　他１名 地域連携センター　豊田　尚吾　教授　他１名
2016(平成28)年10月5日 (14：45 ～ 16：15) (1200JA)	岡山県青年税理士クラブ主催による「税のセミナー」を本学にて開催 開催日時：2016 年 10 月 5 日（水）14：45 ～ 16：15 開催場所：1200JA 講　　師：岡山県青年税理士クラブ　税理士　宇野　元浩 岡山県青年税理士クラブ　税理士　小野　晃弘 参加対象：１年生～ 4 年生

5）その他の実績（③ベンチャーミーティング開催）

年　月　日	内　容
2016(平成28)年5月19日 (14：00 ～ 14：40) (生涯学習センター)	岡山県産業労働部産業振興課等による「ベンチャーミーティング」開催に伴う顔合せ及び開催日時等の決定 出 席 者：岡山県産業労働部産業振興課総括参事 （産業支援室長）　妹尾　洋一　他１名 おかやまインキュベーター協議会運営委員長　山本　篤憲 地域連携センター長　小林　修典　教授　他２名 決定内容：開催日時　2016 年 10 月 12 日（水）14：45 ～ 17：30 開催場所　ヨゼフ 300、1200JA、1201JA、1204JA、ヨゼフ 3F 応接室
2016(平成28)年10月3日 (15：00 ～ 15：30) (生涯学習センター)	「ベンチャーミーティング」開催に伴い岡山県産業労働部産業振興課による会場下見及び詳細打合 出 席 者：岡山県産業労働部産業振興課副参事　小田　敬三 地域連携センター　安東みさを　事務職員
2016(平成28)年10月12日 (14：45 ～ 17：30) (ヨゼフ300、1200JA、1201JA、1204JA)	おかやまインキュベータ協議会 (OIA)、岡山大インキュベータ、岡山リサーチパークインキュベーションセンター (ORIC)、ビジネス･インキュベーター岡山（BIC）、インキュベーションセンター岡山ニテラス、岡山クリエイティブセンター、i-box にいみ、くらしきベンチャーオフィス、児島デザイナーズインキュベーション、岡山県、（公財）岡山県産業振興財団、中小企業基盤整備機構中国本部主催、本学地域連携センター共催による「ベンチャーミーティング」を本学にて開催 開催日時：2016 年 10 月 12 日（水）14：45 ～ 17：30 開催場所：ヨゼフ300、1200JA、1201JA、1204JA 講　　師：株式会社クリエイティブワイズマネージャー 神谷　美幸 参加対象：学生、一般、ベンチャー企業 （次第） 基調講演：14：45 ～ 15：45（ヨゼフ 300） 講師　株式会社クリエイティブワイズ代表取締役 三宅　曜子 （代　理） 株式会社クリエイティブワイズマネージャー 神谷　美幸 演題 「私らしく、私ならではのビジネスを考える」 プレゼン：15：30 ～ 16：40（ヨゼフ 300） ・学生によるビジネスプラン発表 岡 山 大 学：椿　貴裕 就 実 大 学：小橋　毅史 環太平洋大学：グエン・フェン・チャン他２名 ・ベンチャー企業プレゼン Editlitera　エディットリテラ　代表　間久保恭子 （株）ミーニュー代表取締役　三宅　伸之 交 流 会：16：45 ～ 17：30（1200JA） 参 加 者：約 50 名（内本学学生 23 名） （1 年生 20 名、2 年生 2 名、4 年生 1 名）

Ⅲ　資　　料

１．早島町との包括的連携協力

早島塾の英語ボランティアに参加して

人間生活学部　児童学科４年　大森　美穂

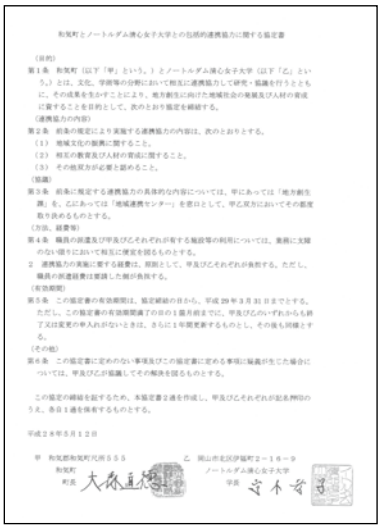
早島塾の英語ボランティアに初めて参加し、二人のネイティブの先生と小学生から中学生の子どもたちと一緒に英語にふれあい、楽しく学ぶことができた。私自身、ネイティブの先生の本物の発音を聞く機会があまりないので､とても貴重な体験ができた。自分自身の英語力の未熟さを感じると同時に、もっと英語を話してみたいという思いが芽生えた。自分自身の英語力を磨く必要があると感じた。子どもの英語力の幅を広げることができるような場がもっと増えていくといいなと思う。

今回の英語塾では、有名な英語の歌をみんなで歌ったり、簡単な日常会話程度のフレーズの発音練習やペアで簡単な会話をしたりした。有名な英語の歌を歌うことで､英語を聞く力も身に付くと感じた。何より子どもたちが一番笑顔で楽しそうにしているときが英語の歌を歌っているときだった。歌詞の意味はプリントに書かれていなかったので、子どもたちは意味は分からなかったかもしれない。だが、発音のカタカナ表記が書かれていたので、歌いやすいと思った。

また、日常会話の発音練習では、中学生くらいのレベルの文法が使われているフレーズだったので、小学生には少し難しいと思った。小学生は基礎的な文法の力や聞く力がまだ身に付いていない子どもたちも多くいるので、小学生と中学生が合同で英語を習うことの難しさを感じた。英語が苦手な子どもでも楽しんで学ぶことができるようにするためには、最初は簡単な内容からだんだん難しい内容にしていくことや途中で英語を使った簡単なゲームを取り入れることが大切であると感じた。今回参加してみて、英語の楽しさと面白さを感じることができ、今後も英語にふれていきたいと思った。

〈早島塾で子どもたちと英語でふれあう学生たち〉

2. 和気町との包括的連携協力



和気町とノートルダム清心女子大学との包括的連携協力に関する協定書

（目的）

第1条　和気町（以下「甲」という。）とノートルダム清心女子大学（以下「乙」という。）とは、文化、学術等の分野において相互に連携協力して研究・協議を行うとともに、その成果を生かすことにより、地方創生に向けた地域社会の発展及び人材の育成に資することを目的として、次のとおり協定を締結する。

（連携協力の内容）

第2条　前条の規定により実施する連携協力の内容は、次のとおりとする。

（1）　地域文化の振興に関すること。

（2）　相互の教育及び人材の育成に関すること。

（3）　その他双方が必要と認めること。

（協議）

第3条　前条に規定する連携協力の具体的な内容については、甲にあっては「地方創生課」を、乙にあっては「地域連携センター」を窓口として、甲乙双方においてその都度取り決めるものとする。

（方法、経費等）

第4条　職員の派遣及び甲及びどそれぞれが有する施設等の利用については、業務に支障のない限りにおいて相互に便宜を図るものとする。

2　連携協力の実施に要する経費は、原則として、甲及びどそれぞれが負担する。ただし、職員の派遣経費は要請した側が負担する。

（有効期間）

第5条　この協定書の有効期間は、協定締結の日から、平成29年3月31日までとする。ただし、この協定書の有効期間満了の日の1箇月前までに、甲及びどのいずれからも終了又は変更の申入れがないときは、さらに1年間更新するものとし、その後も同様とする。

（その他）

第6条　この協定書に定めのない事項及びこの協定書に定める事項に疑義が生じた場合については、甲及びどが協議してその解決を図るものとする。

この協定の締結を証するため、本協定書2通を作成し、甲及びどそれぞれが記名押印のうえ、各自1通を保有するものとする。

平成28年5月12日

甲　和気郡和気町尺所555　和気町　町長　大森直徳

乙　岡山市北区伊福町2－16－9　ノートルダム清心女子大学　学長　吉本哲

〈和気町との包括的連携協力に関する認定書〉

教育や文化振興協力

和気町とノートルダム清心女子大が協定

和気町とノートルダム清心女子大（岡山市北区伊福町）は12日、教育や文化、学術などの分野で包括的に協力する協定を結んだ。

協定は6項目で、両者が連携して人的資源や施設を有効活用し、地域社会に貢献できる人材育成を進める内容。大学側は、町が小中学校への「英語特区」導入に向けた施策の一環として運営する公営塾に学生講師を派遣、町側は、学生らにフィールドワークの場の提供などを行う。

同大で調印式があり、大森直徳町長と高木孝子学長が協定書に署名。大森町長は「教育を基盤にしたまちづくりに生かしたい」、高木学長は「地域の発展や人材育成に貢献することを期待している」と述べた。

同町が大学と協定を結ぶのは初めて。同大と自治体の連携協定は早島町に次いで2件目。（大橋洋平）

協定書を手に握手する大森町長（左）と高木学長

和気町とノートルダム清心女子大学との包括的連携協力に関する協定調印式

インターネット
山陽新聞社ホームページ
http://www.sanyonews.jp/
安全・快適・信頼で
旅のニーズに応えます。
ナカウシ観光バス
☎086-221-1222 岡山市北区奥田1-21-28

〈2016 年（平成 28 年）5 月 12 日 和気町との協定調印式〉

〈和気町公営塾でのボランティアの様子〉

和気町の公営塾ボランティアに参加して

文学部　英語英文学科　３年　西川華奈

公営塾に参加するきっかけは大学の先生にお話をいただいたことでした。初めは強い動機をもって参加したわけではありませんでした。しかし今では可能な限り参加できるように日程調整する程に楽しみになりました。和気町では英語特区を目指した取り組みの１つとしてこの公営塾が始まりました。そんな素晴らしい取り組みに参加させて頂けて私も日々勉強しています。小学生の部では小学生の英語の授業の補助、中学生の部では実用英語技能検定取得のための勉強の補助や自主学習の支援をしています。

私は学校支援ボランティアに行ったことがあり、公営塾は普通の進学塾と違い、実際の学校現場に近いと感じています。部活帰りに塾に来る生徒、塾で勉強しようと学校の授業終了後すぐに来る生徒と様々であるように動機も三者三様です。だからこそ生徒との関わり方が人によって違います。生徒はみんなかわいいですが、最初のうちは、なかなか指導を聞いてくれなかったり、そもそも相手にしてくれなかったりということもありました。そういう状況の中でも、積極的にわからないところを質問してくれる生徒とはすぐに打ち解けることができました。自発的に学習しようとするため、私も少しでも準備ができればと思い、前日に質問されると思う箇所をまとめるようにしています。一方、学習になかなか取り組めない生徒とはまず信頼関係を築くようにしました。あいさつや、学校のこと日常の何気ない話を重ねるうちに少しずつ会話をしてくれるようになり、勉強しようという声かけに応じてくれるようになりました。熱心な生徒と比べるとまだまだ本気ではないかもしれませんが、その心情の変化が私にとっては大変嬉しいものでした。

公営塾は常に進化していて小学生の授業が始まったり、探究学習の取り組みが新しく始まったりしました。ワークショップが開催されることもあり自分自身の勉強にもなり、大学の講義で勉強したことを実践することもできます。今後も進歩し続ける公営塾にふさわしいように私自身も努力を怠らないようにしたいと考えています。

和気町の公営塾ボランティアに参加して

文学部　英語英文学科　３年　岡　雅子

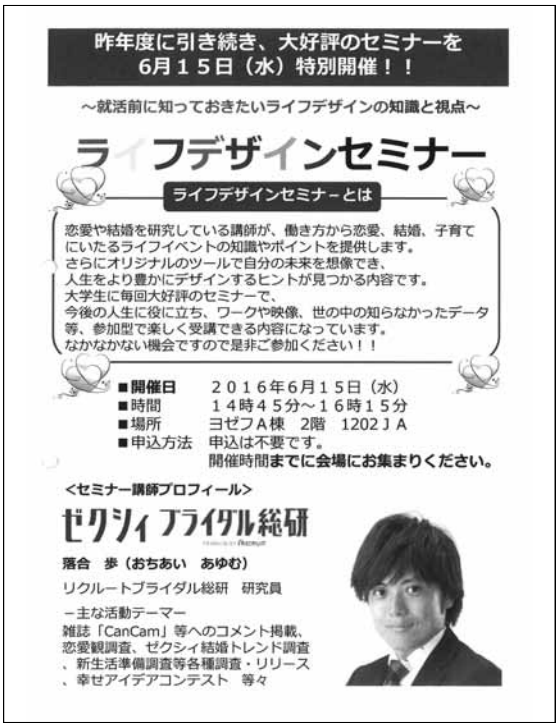
私が大学の先生からご紹介をいただき、和気町公営塾に最初に参加したのは去年の６月でした。和気町がどんなところなのか、またどのような取り組みが行われているのか興味があったので参加してみることにしました。

当初は、英検の勉強をしている中学生に分からないところを教えていました。普段接することのない中学生にどう話しかけたらいいのか分からず戸惑いもありましたが、接していくうちにしだいに慣れることができ、英語を教えることにやりがいを感じるようになりました。何より生徒が一生懸命に勉強に取り組む姿を見て私自身とても心を打たれ、「生徒の期待に応えるために私も頑張らないと！」と強い責任感を持つことができました。また公営塾の仕事とは別に和気町教育推進連絡協議会にも参加し、他のスタッフや委員の方々と公営塾の運営について意見を交換させていただく得がたい機会も与えていただきました。学生としてこのような場に参加させていただくのは大変貴重なことだと思います。そうしてスタッフとしてだいぶ慣れてきた頃、英検準２級の指導補助を担当することになったのですが、どう教えれば生徒に理解してもらえるのか分からず悩みました。自分が英語を理解しているからといって生徒に上手に教えることができるとは限らないのだと身をもって知りました。そして現在では、英検３級の指導と教材作りを担当しています。小テストを作成する際にどこに重点を置くべきか、生徒が苦手としている単語や文法項目は何かなどを考慮し、他のスタッフの方々とも相談しながら進めています。また昨年の秋から小学生の英検講座も開始され、その指導補助もしています。中学生レベルの英語を小学生に教えるのは大変ですが、最近は子供たちが以前よりも積極的になり、ネイティブの方を交えたアクティビティではとても楽しそうに活動をしています。

このボランティアを通して、指導面だけでなくプレゼンテーションをしたり意見を交換したりする場面が増え、人前に立つことにしだいに抵抗感がなくなってきました。またスタッフの中には留学を経験された方や私と同じく教員志望の方もいらっしゃるので、お互いにモチベーションを高め合うことができるのも魅力の一つです。和気町公営塾のスタッフになって本当によかったと思います。４年生になると忙しくなると思いますが、積極的に参加して自分自身さらに成長して視野を広げていきたいと思います。

３．その他

1）　ライフデザインセミナー



昨年度に引き続き、大好評のセミナーを
6月１５日（水）特別開催！！

～就活前に知っておきたいライフデザインの知識と視点～

ライフデザインセミナー

ライフデザインセミナーとは

恋愛や結婚を研究している講師が、働き方から恋愛、結婚、子育てにいたるライフイベントの知識やポイントを提供します。
さらにオリジナルのツールで自分の未来を想像でき、
人生をより豊かにデザインするヒントが見つかる内容です。
大学生に毎回大好評のセミナーで、
今後の人生に役に立ち、ワークや映像、世の中の知らなかったデータ等、参加型で楽しく受講できる内容になっています。
なかなかない機会ですので是非ご参加ください！！

■**開催日**　２０１６年6月１５日（水）
■時間　１４時４５分～１６時１５分
■場所　ヨゼフA棟　2階　1202ＪＡ
■申込方法　申込は不要です。
開催時間**までに会場にお集まりください。**

<セミナー講師プロフィール>

ゼクシィ ブライダル総研

落合　歩（おちあい　あゆむ）

リクルートブライダル総研　研究員

－主な活動テーマー
雑誌「CanCam」等へのコメント掲載、恋愛観調査、ゼクシィ結婚トレンド調査、新生活準備調査等各種調査・リリース、幸せアイデアコンテスト　等々

〈ライフデザインセミナー開催案内のチラシ〉

自らの将来について考える機会を持ち、人生について理解を深め、知識を広げる
大学生に向けた『ライフデザイン講座』開催！
～おかやま出会い・結婚サポートセンター　×　リクルート　ブライダル総研～

開催趣旨

未婚化、晩婚化に対応し、県民の総力を挙げて、将来結婚を希望する若者の支援を総合的に行う目的で、２０１５年８月４日、岡山県が「おかやま出会い・結婚サポートセンター」をオープンしました。
今結婚を希望する未婚者の支援だけでなく、大学生から人生についての理解を深め、働く・恋愛・結婚・家族づくり・出産・妊娠・子育て等の知識を広げることで、自らの将来について考える機会を持つだけでなく、将来「結婚したい」「結婚できる」「子どもがほしい」と思わせるポジティブな結婚観・家族観の醸成を目的とした、大学生に向けた『ライフデザイン講座』をスタートするため、キャリア教育一環として組み込んで頂きたく、お願いを申し上げます。

① 【講座のコンセプト】大学生が、受講して楽しい、自分の将来をわくわく想像できるライフプラン
② 【講座の時間】　1コマ９０分・2コマ１８０分を基本に、学年・授業内容・男女比率等大学様の希望に応じて、時間・内容変更も可能です。
③ 【セミナーの内容】「３部構成」で設計。一般的知識を増やす（受動的学習）・自分の価値観を知る（能動的学習）・事例を知る。テーマは「恋愛・結婚について」「働く事」「大切にしたいことを知る」「結婚（家族）を学ぶ」「家族のあり方」「子どもを産むということ」「子育て」の７つを設定
④ 【セミナーの特徴】　一方通行の講義だけでなく、グループワークを実施。学生が自分で考え、将来のありたい姿を想像する機会を提供

<特徴①>『妄想用婚姻届』を用いて、リアルに「未来の生活」を想像
<特徴②> グループワークを通じて様々な価値観を知る
<特徴③> 環境整備も含め事実を知り「想像と現実のギャップ」を知ることで、より現実的なライフデザインを可能にする
<特徴④> 自然な流れで不安を払拭し、ポジティブな結婚観・家族観を形成。

開催実績

【講座開催校】
<大学>
◆立教大学
◆西武文理大学
◆東洋大学
<専門学校>
◆ホスピタリティツーリズム専門学校
◆専門学校日本ホテルスクール
◆東京ブライダル専門学校

【受講者アンケート】
<全体満足度（n:247）>　98.0%
<結婚や人生についての考え方の変化の有無（n:247）>　96.8%
<結婚の希望（n:247）>　受講後 70.4%　25.3%　受講前 47.0%　35.6%
<子どもの希望（n:247）>　受講後 66.4%　27.1%　受講前 50.6%　32.4%

【受講者の声】

〈ライフデザインセミナー開催趣旨文〉

ライフデザインセミナー　アンケート

■性別　男・女　　■年齢　　歳

Q1 (A)「ライフデザインセミナー」を受講して、どのように思いましたか？
5.大変良かった　4.良かった　3.どちらでもない　2.あまり良くない　1.まったく良くない
(B) その理由をお聞かせ下さい。

Q2 ライフデザインセミナーを受講前と受講後で、それぞれどのように思いましたか？

	セミナーを受ける「前」				
恋愛について	5.とてもしたかった	4.まあしたかった	3.どちらでもない	2.あまりしたくなかった	1.まったくしたくなかった
結婚について	5.とてもしたかった	4.まあしたかった	3.どちらでもない	2.あまりしたくなかった	1.まったくしたくなかった
子どもについて	5.とてもほしかった	4.まあほしかった	3.どちらでもない	2.あまりほしくなかった	1.まったくほしくなかった

	セミナー受けた「後」				
恋愛について	5.とてもしたい	4.まあしたい	3.どちらでもない	2.あまりしたくない	1.まったくしたくない
結婚について	5.とてもしたい	4.まあしたい	3.どちらでもない	2.あまりしたくない	1.まったくしたくない
子どもについて	5.とてもほしい	4.まあほしい	3.どちらでもない	2.あまりほしくない	1.まったくほしくない

Q3 共働きや育児休業の取得など将来の働き方について、考えるきっかけになりましたか？
5.とてもそう思う　4.まあ思う　3.どちらでもない　2.あまり思わない　1.まったく思わない

Q4 妊娠・出産・子育てについての知識は、今後役に立つと思いますか？
5.とてもそう思う　4.まあ思う　3.どちらでもない　2.あまり思わない　1.まったく思わない

Q5 上記以外で、この講座を受けて感じたことはどのような事ですか？（いくつでも）
1.人生を考えるきっかけになった　2.自分の将来が明るいと思えた　3.結婚っていいかもと思った　4.結婚が身近に感じるようになった　5.家庭をつくることが楽しみになった　6.その他（　　）
7.特に感じたことはない

Q6 最後に、このセミナーを受けた感想をご自由にお書きください

〈ライフデザインセミナー終了時アンケート〉

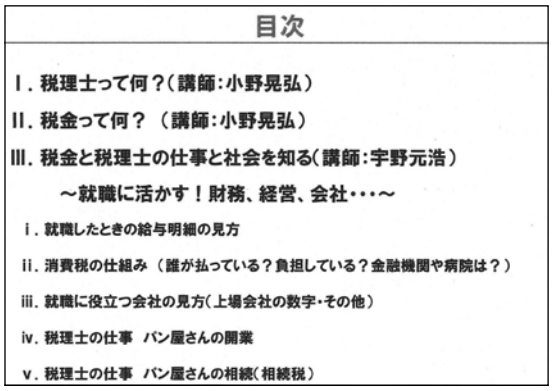
〈ライフデザインについて真剣に学ぶ学生たち〉

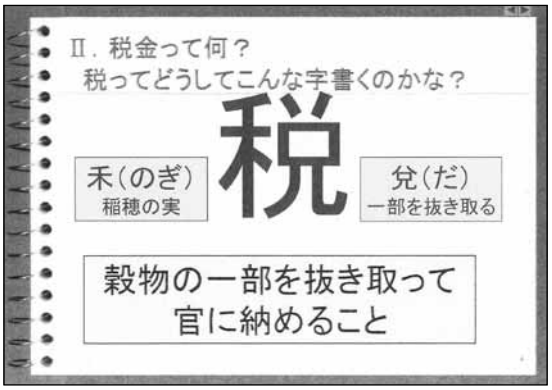
３．その他

２） 税のセミナー

〈税のセミナー開催案内のポスター〉

〈税について熱心に学ぶ学生たち〉





Ⅱ．税金って何？
日本国憲法

第二十九条　財産権は、これを侵してはならない。

○2　財産権の内容は、公共の福祉に適合するやうに、法律でこれを定める。

○3　私有財産は、正当な補償の下に、これを公共のために用ひることができる。

第三十条　国民は、法律の定めるところにより、納税の義務を負ふ。

第八十四条　あらたに租税を課し、又は現行の租税を変更するには、法律又は法律の定める条件によることを必要とする。

Ⅱ．税金って何？
税金の歴史　弥生～飛鳥

3世紀はじめ

卑弥呼がクニを統治し「租賦を収む」

飛鳥時代

701年大宝律令により租庸調という税制度が確立
租・・・田の面積に応じて稲を納める
庸・・・労力の提供（実際は布で納めることが多かった）
調・・・各地の特産物を納める

Ⅱ．税金って何？
税金の歴史　平安～鎌倉・室町

平安時代（荘園の成立）
年貢　公事　夫役

鎌倉・室町時代（武家の始まり）
封建制「泣く子と地頭には勝てぬ」
税負担の多重化
農民は地主と役人からの二重の取立てに苦しめられる
年貢の軽減を求めて土一揆の発生

Ⅱ．税金って何？
税金の歴史　戦国～江戸

安土桃山時代（太閤検地）
豊臣秀吉が検地を実施
当時の税率二公一民（3分の2が年貢）

江戸時代
荘園制の崩壊・大名領国（藩）を単位とする封建体制
四公六民・五公五民
高い年貢率に対する百姓一揆の発生

Ⅱ．税金って何？
税金の歴史　明治～大正

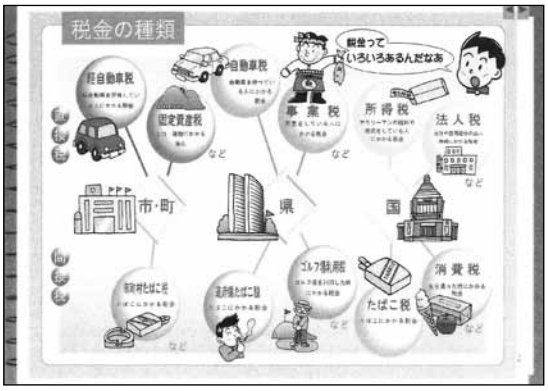
明治 6年1873	地租改正	地価の3%を地租として現金で納めた 高額な地租に農民一揆が発生
明治20年1887	所得税導入	高額所得者に限られ税収全体の0．8% 酒税が税収の第一位
明治後期 1～1912	税目の増加	登録税・営業税・麦酒税・通行税・相続税の導入
大正時代	直接税移行	所得税が税収の第一位 戦費調達のため新税が次々と導入

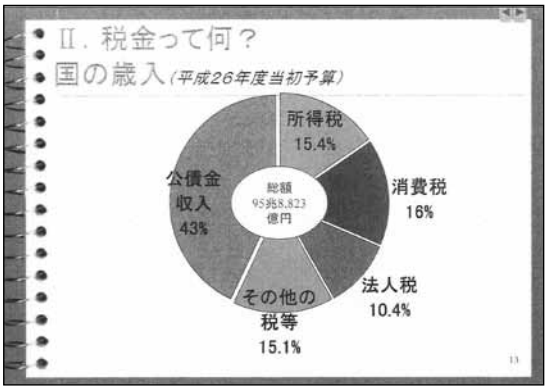
Ⅱ．税金って何？
税金の歴史　昭和初期

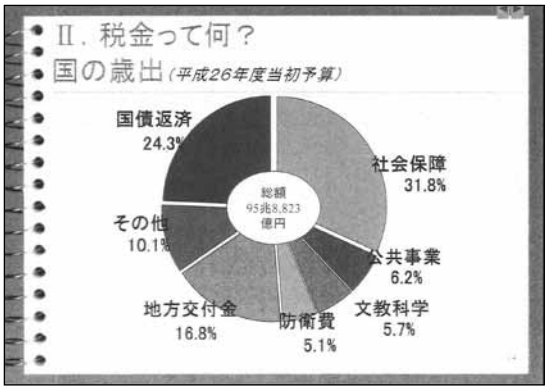
昭和時代初期～戦費調達のための増税が続く	
昭和15年1940	源泉徴収制度創設、所得税から法人税が分離
昭和17年1942	税務代理士法(税理士法の前身)制定
昭和21年1946	日本国憲法公布　3大義務（勤労・教育・納税）
昭和22年1947	「申告納税制度」導入
昭和25年1950	シャウプ勧告により 「直接税中心（所得の総合課税化）」 「累進税率課税（応能負担）」 「青色申告制度（正確な記帳に種々の特典）」

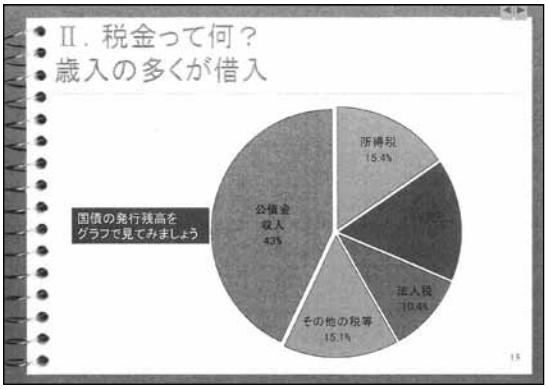
Ⅱ．税金って何？
選挙と税金

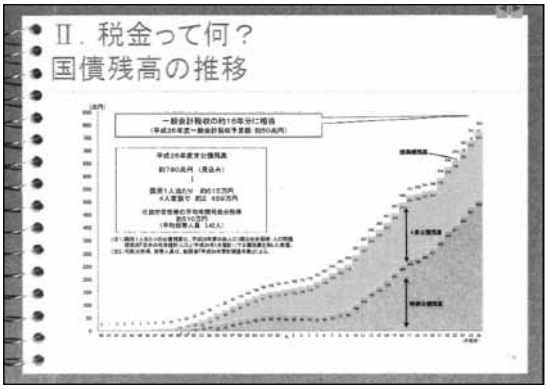
明治22年1889	衆議院議員選挙法 直接国税（地租）を15円以上納税した 満25歳以上の男子に選挙権が与えられた
大正14年1925	普通選挙制度制定 財産・納税額・身分・教育・信仰や教養不問に！ 25歳以上の男子に選挙権が与えられた
昭和20年1945	衆議院議員選挙法改正 婦人参政権の実現・選挙権20歳以上

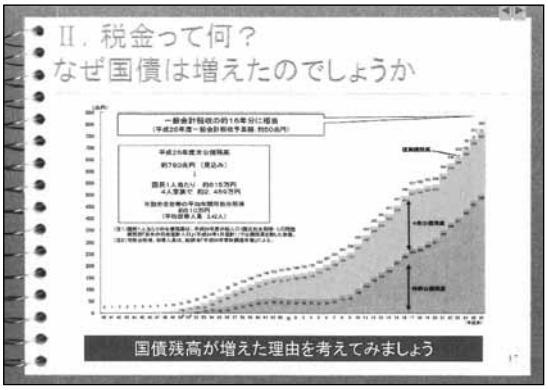


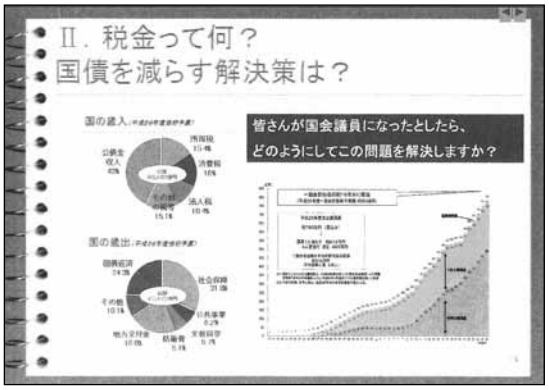

Ⅱ．税金って何？
国の歳入（平成26年度当初予算）
所得税
15.4%
消費税
16%
法人税
10.4%
その他の
税等
15.1%
公債金
収入
43%
総額
95兆8,823
億円

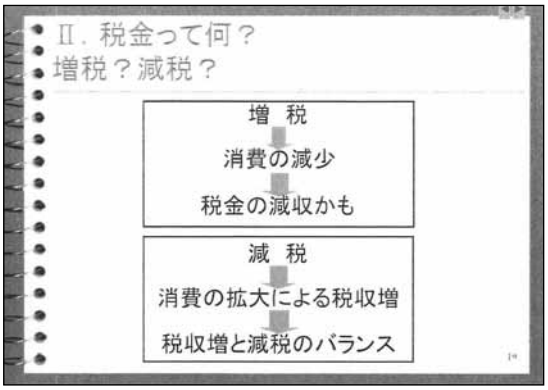

Ⅱ．税金って何？
国の歳出（平成26年度当初予算）
国債返済
24.3%
社会保障
31.8%
その他
10.1%
公共事業
6.2%
地方交付金
16.8%
防衛費
5.1%
文教科学
5.7%
総額
95兆8,823
億円

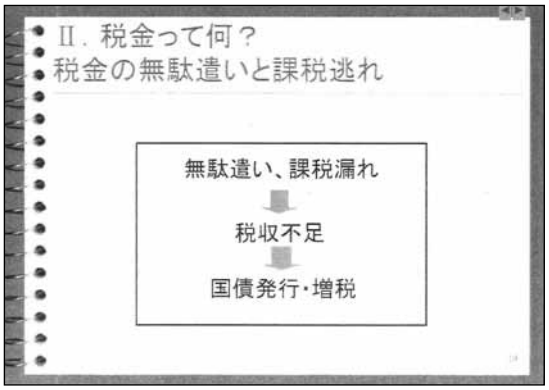

Ⅱ．税金って何？
歳入の多くが借入
国債の発行残高を
グラフで見てみましょう
所得税
15.4%
公債金
収入
43%
法人税
10.4%
その他の税等
15.1%


Ⅱ．税金って何？
国債残高の推移


Ⅱ．税金って何？
なぜ国債は増えたのでしょうか
国債残高が増えた理由を考えてみましょう


Ⅱ．税金って何？
国債を減らす解決策は？
皆さんが国会議員になったとしたら、
どのようにしてこの問題を解決しますか？


Ⅱ．税金って何？
増税？減税？
増　税
消費の減少
税金の減収かも
減　税
消費の拡大による税収増
税収増と減税のバランス


Ⅱ．税金って何？
税金の無駄遣いと課税逃れ
無駄遣い、課税漏れ
税収不足
国債発行・増税

Ⅱ．税金って何？
取られるから納めるへ

庶民が権力者との
主従関係により税を取られる。

⬇

主権者である国民が、
国家の維持費として税を納める。

21

目次

Ⅰ．就職したときの給与明細の見方

Ⅱ．消費税の仕組み（誰が払っている？負担している？金融機関や病院は？）

Ⅲ．就職に役立つ会社の見方（上場会社の数字・その他）

Ⅳ．税理士の仕事　パン屋さんの開業

Ⅴ．税理士の仕事　パン屋さんの相続（相続税）

ⅰ．就職したときの給与明細の見方

前提条件

・平成28年1月から「税理士法人あおぜいくらぶ」に就職。

・平成28年1～12月

月給18万円、賞与年2回（夏20万・冬20万支給）

・平成29年1～12月

月給19．5万円、賞与年2回（夏20万・冬25万支給）

ⅰ．就職したときの給与明細の見方

平成28年10月分　　給料明細書

（平成28年10月25日支給）

部門名	監査	社員NO	2	氏名	青税 花子 殿

勤怠	労働日数	出勤日数	有休休暇日数	慶弔休暇日数
	23	23	0	0
	欠勤日数	遅刻回数	早退回数	超勤時間
	0	0	0	0

差引支給額
150,706

支給	基本給	役職手当	資格手当	家族手当	時間外手当	通勤手当	
	180,000	0	0	0	0	0	
							総支給額
							180,000

控除	健康保険（介護）	健康保険（健保）	厚生年金	雇用保険	社会保険料	所得税	住民税
	0	9,090	16,364	720	26,174	3,120	0
					積立金	返済	控除計
							29,294

ⅰ．就職したときの給与明細の見方

平成29年6月分　　給料明細書

（平成29年6月25日支給）

部門名	監査	社員NO	2	氏名	青税 花子 殿

勤怠	労働日数	出勤日数	有休休暇日数	慶弔休暇日数
	23	23	0	0
	欠勤日数	遅刻回数	早退回数	超勤時間
	0	0	0	0

差引支給額
154,688

支給	基本給	役職手当	資格手当	家族手当	時間外手当	通勤手当	
	195,000	0	0	0	0	0	
							総支給額
							195,000

控除	健康保険（介護）	健康保険（健保）	厚生年金	雇用保険	社会保険料	所得税	住民税
	0	10,100	18,182	780	29,062	3,550	7,700
					積立金	返済	控除計
							40,312

ⅰ．就職したときの給与明細の見方

平成28年分賃金台帳

月分	基本給	健康保険	厚生年金	雇用保険	社会保険料計	所得税	住民税	控除計	差引支給額
1月分	180,000	9,081	16,045	900	26,026	3,120	0	29,146	150,854
2月分	180,000	9,081	16,045	900	26,026	3,120	0	29,146	150,854
3月分	180,000	9,090	16,045	900	26,035	3,120	0	29,155	150,845
4月分	180,000	9,595	16,937	720	27,252	3,050	0	30,302	149,698
5月分	180,000	9,595	16,937	720	27,252	3,050	0	30,302	149,698
6月分	180,000	9,595	16,937	720	27,252	3,050	0	30,302	149,698
7月分	180,000	9,595	16,937	720	27,252	3,050	0	30,302	149,698
8月分	180,000	9,595	16,937	720	27,252	3,050	0	30,302	149,698
9月分	180,000	9,090	16,364	720	26,174	3,120	0	29,294	150,706
10月分	180,000	9,090	16,364	720	26,174	3,120	0	29,294	150,706
11月分	180,000	9,090	16,364	720	26,174	3,120	0	29,294	150,706
12月分	180,000	9,090	16,364	720	26,174	3,120	0	29,294	150,706
合計	2,160,000	111,587	198,276	9,180	319,043	37,090	0	356,133	1,803,867

月分	賞与	健康保険	厚生年金	雇用保険	社会保険料計	所得税	住民税	控除計	差引支給額
7月分	200,000	10,100	17,828	800	28,728	6,994	0	35,722	164,278
12月分	200,000	10,100	18,182	800	29,082	6,980	0	36,062	163,938
合計	400,000	20,200	36,010	1,600	57,810	13,974	0	71,784	328,216

総合計	2,560,000	131,787	234,286	10,780	376,853	51,064	0	427,917	2,132,083

概算の所得税額

ⅰ．就職したときの給与明細の見方

源泉徴収税額
内　円
43,600

確定の所得税額

差額7，464円は還付

ⅱ．消費税の仕組み

消費税は誰が負担して誰が払うのか？

農業 小麦農家 ➡ 製造業 製粉所 ➡ 卸売業 粉卸 ➡ 小売業 パン屋 ➡ 消費者 皆さん

売上100円（売上税込108円）消費税8円

売上200円（売上税込216円）消費税16円

売上350円（売上税込378円）消費税28円

売上500円（売上税込540円）消費税40円

消費税計算	
売上消費税－仕入消費税	
8円－0円＝8円	
国に納付	
納税額	8円

※仕入消費税はないものとして計算

消費税計算	
売上消費税－仕入消費税	
16円－8円＝8円	
国に納付	
納税額	8円

消費税計算	
売上消費税－仕入消費税	
28円－16円＝12円	
国に納付	
納税額	12円

消費税計算	
売上消費税－仕入消費税	
40円－28円＝12円	
国に納付	
納税額	12円

消費税計算	
小麦農家8円＋製粉所8円＋粉卸12円＋うどん屋12円＝40円	
消費税の負担者	
負担者	40円

（注）消費税の申告納税は、本来100円未満切り捨てされます。

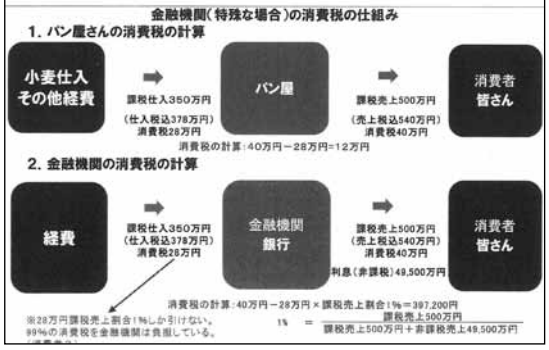
ii. 消費税の仕組み

消費税の非課税（主なもの）

1. 土地の譲渡及び貸付
2. 有価証券等の譲渡
3. 預貯金の利子及び保険料を対価とする役務の提供等
4. 社会保険医療の給付等
5. 介護保険サービスの提供
6. 学校教育法に規定する学校等の一定の要件を満たす授業料等
7. 教科用図書の譲渡
8. 住宅の貸付け

その他・・・・

ii. 消費税の仕組み



iii. 就職に役立つ会社の見方（その他）

（企業の調べ方）

1）Yahooファイナンス

2）EDINET

3）岡山企業年報

（企業をみる）

1）何をしている会社？

2）数字は？

3）その企業ではどんな仕事をしてる？（する？）

iv. 税理士の仕事　パン屋さんの開業

1.税理士のお仕事シリーズ　第一弾

パン屋さんへの経営アドバイス

（お客様からよくある質問）

Q1）一日にパンを何個以上売れば黒字になるでしょうか？

Q2）広告を出してキャンペーンをする際のアドバイスを下さい。

iv. 税理士の仕事　パン屋さんの開業

Q1）一日にパンを何個以上売れば黒字になるでしょうか？

前提条件：①パン1個の販売価格・・・500円

②パン1個あたりの原価（小麦など）・・・150円

③一日のお店の人件費・・・10，000円

④一日の経費（原価・人件費除く）・・・4，000円

※金額はいずれも消費税抜きの金額です。

iv. 税理士の仕事　パン屋さんの開業

Q1）一日にパンを何個以上売れば黒字になるでしょうか？

A1）売価500円－原価150円＝350円（1個あたりの儲け）

350円×●個＝10，000円＋4，000円【収支トントン】

●個＝14，000円÷350円＝40個

➡40個（~~14，000円~~ 50000）より多く売れば、黒字になります。

iv. 税理士の仕事　パン屋さんの開業

Q2）広告を出してキャンペーンをする際のアドバイスを下さい。

前提条件：Q1に加えて、

①50円値引きセールを行おうと思っています。

②広告を出すのに一日に1，000円かかります。

※金額はいずれも消費税抜きの金額です。

iv. 税理士の仕事　パン屋さんの開業

Q2）広告を出してキャンペーンをする際のアドバイスを下さい。

A2）売価450円－原価150円＝300円（1個あたりの儲け）

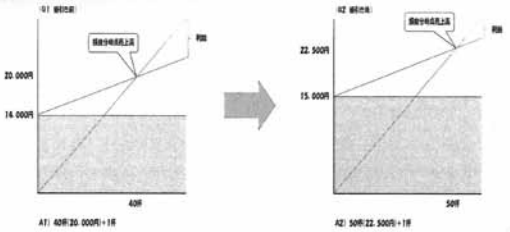
300円×●個＝10，000円＋5，000円【収支トントン】

●個＝15，000円÷300円＝50個

➡50個（22，500円）の目標が達成出来るならプラスです。

Ⅳ．税理士の仕事　パン屋さんの開業

★損益分岐点の考え方



Ⅴ．税理士の仕事　パン屋さんの相続（相続税）

2.税理士のお仕事シリーズ　第二弾
相続税の節税とシミュレーション

Q）パン屋さんは将来の相続税についてとても心配しています。
家族構成：妻は既に他界、子供3人で相続をします。
財産内容：全財産6，300万円
（不動産が2，000万円でその他は全て預貯金）
①今のままだと相続税がどれくらいかかりますか？
②何か良い対策があればアドバイスを下さい。

Ⅴ．税理士の仕事　パン屋さんの相続（相続税）

Q①）今のままだと相続税が将来どれくらいかかるか？

A①）約150万円かかります。

（対策前）

全財産6，300万円 （内訳） 預貯金 4，300万円 不動産2，000万円	相続税の対象 1，500万円 相続税の基礎控除額 4，800万円 ＋ 3，000万円 ＋ 600万円×3人

×1／3×10%
×1／3×10%
×1／3×10%
相続税150万円

Ⅴ．税理士の仕事　パン屋さんの相続（相続税）

Q②）何か良い対策があればアドバイスを下さい。

A②）例えば生命保険を活用すれば効果的な節税が出来ます。

（対策後）

非課税 ※
（保険金1，500万円）

全財産4，800万円 （内訳） 預貯金 2，800万円 不動産2，000万円	相続税の基礎控除額 4，800万円 ＋ 3，000万円 ＋ 600万円×3人

×1／3×10%
×1／3×10%
×1／3×10%
相続税0円

※生命保険金には、過ぎた家族の生活保障という観点から、「法定相続人の数×500万円」まで相続税が「非課税」になるという特例が設けられています。
今回のケースでは、3人×500万円＝1，500万円までが非課税となるため、相続財産が基礎控除額の範囲内で収まり相続税が0円で済みました。

本日は、貴重なお時間をありがとうございました。

END

不許複製・禁無断転載

３．その他

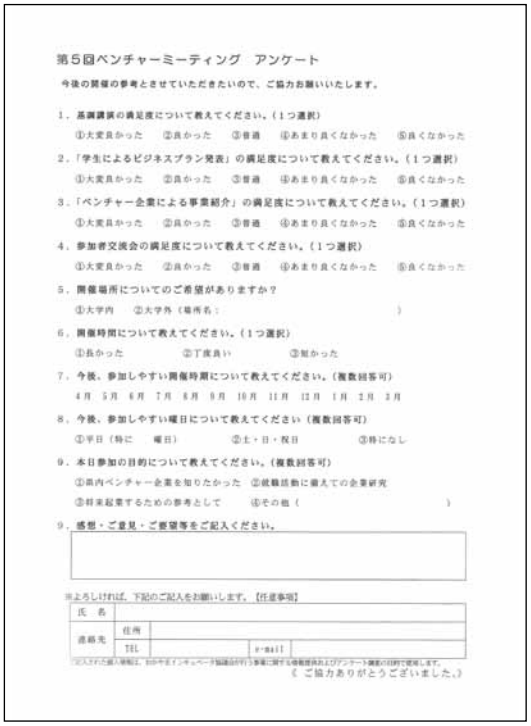
３） ベンチャーミーティング

〈ベンチャーミーティング開催案内のチラシ〉

表

裏

〈ベンチャーミーティング開催当日の次第〉



〈ベンチャーミーティング終了時アンケート〉

〈ベンチャーミーティング開催当日の受付〉

〈ビジネスプランを発表する学生〉

ザ協会岡山支部主催）が12日、岡山市内で開かれ、山田養蜂場（鏡野町市場）の宗近由美さんが優勝した。

地区予選を勝ち抜いた18事業所47人が出場。天然水の宅配サービスを売り込む営業担当者が、訪問先にアポイントメントを取る設定で競った。

アナウンサーら4人の審査員が声の聞き取りやすさや言葉遣いなどをチェック。出場者は、はきはきとした口調で客のニーズや都合のよい日時を聞き出していた。宗近さんは11月に大阪で行われる全国大会に出場する。

他の入賞者は次の通

起業の経験談 大学生に語る

インキュベータ協

岡山県内の8起業支援施設などでつくる「おかやまインキュベータ協議会」は12日、大学生に地元ベンチャー企業を紹介し、起業を後押しする「ベンチャーミーティング」をノートルダム清心女子大（岡山市北区伊福町）で開いた。

大学生に起業の魅力を紹介したベンチャーミーティング

料理サイトを運営するミーニュー（同津島中）の三宅伸之社長が、利用者の好みに応じて最大1週間分の献立とレシピ、食材リストを自動作成するといったサービスを説明。起業する際の心構えについて「良いアイデアを思いついたら、いち早く行動に移すことが大切」と呼び掛けた。

エディットリテラ（同柳町）の間久保恭子代表は、ソフトウエアや家電製品のマニュアルを執筆する事業概要を説明した。約50人が参加し、経営を学ぶ学生によるビジネスプランの発表などもあった。

（水野雅文）

〈2016（平成 28 年）10 月 13 日 山陽新聞掲載〉

地域連携センター実績報告書［2016（平成28）年度］

2017年3月発行

編集・発行　ノートルダム清心女子大学　地域連携センター
〒700－8516　岡山県岡山市北区伊福町二丁目16番９号
TEL 086－252－7045
FAX 086－252－7044

印　　刷　有限会社　ダイニ印刷
〒700－0961　岡山県岡山市北区北長瀬本町13番26号